

# 自信をもって自らの人生を切り拓いていく子どもを育てる杉並区の教育

## 杉並基盤教育

### 一貫した理念に基づく教育

<p><b>人生の基盤づくり</b></p> <p>自信をもって自らの人生を切り拓いていく基盤（基礎・基本）を義務教育で形成します。</p>	<p><b>調和のとれた人間形成</b></p> <p>人間として生きていくために必要なこと（学力・心・健康）は、いつの時代でも変わりません。</p>	<p><b>自治体の責任</b></p> <p>豊かな人生の実現の根幹である義務教育を充実させることは、自治体（杉並区）の責任です。</p>
--	---	--

<p>中学校で必要とすることが、小学校で十分に定着されていない。（例）知識・技能の未定着が、学習理解を困難にしている。 基本的な生活習慣の不徹底が生活指導を困難にしている。 小学校で身に付けたことが、中学校で発展されていない。 （例）小学校で身に付けた体力が中学校で維持されていない。 支援を要する児童への適切な対応がされず不登校となる。 小中学校の教員が互いの内容について理解していない。 （例）小学校で指導した内容を中学校で全く同じように指導している。</p>	↓	<p>生活指導や進路指導に対する考え方に違いがある。 （例）学級中心と、学校全体で組織的に行う生活指導 中学校では高校受験を意識した進路指導になりがち 学習塾等に通う子どもたちの負担がある。 （例）友達とかかわる時間が少なくなる。家族と共に夕食をとることができない。地域の行事に参加できない。 家庭の経済格差が教育格差へと広がってしまう。 （例）だれでも質の高い教育を受ける権利があるが、それが経済的な状況から行うことができない。</p>
--	---	---

### 小学校・中学校が一貫した理念に基づき、学校教育を充実させることが必要

<p>これまでの小中学校</p>	<p>小中一貫教育</p> <p>義務教育の背骨</p> <p>9年間を通した学習指導、生活指導、進路指導など 小学校から中学校への円滑な接続</p>	<p>一貫した教育目標の設定 教育目標の一本化、重点目標の共有化 一貫したカリキュラムによる学習指導 系統性、連続性のある学習指導 一貫した方針に基づく生活指導 学習や生活の共通したきまりの徹底 一貫した方針に基づく進路指導 「生き方」について学ぶ一貫した指導</p>
------------------	---	--

<p>（例） 科学的な思考力、判断力、表現力を育てるための小学校理科専科の指導から中学校専門教員の指導への接続 数学的な指導力を育てるため、小学校算数と中学校数学との違いを意識し、内容や方法を連続させた取組 書く力を育てるための、内容や方法を工夫した取組 コミュニケーションの力を育てるための小学校1年生からの英語活動・英語科の取組 職業に対する望ましい見方、考え方を育てるためのキャリア教育 体力向上を図るための運動の日常化や食にかかわる指導の取組 我が国の伝統や文化を学び、日本の素晴らしさを誇りに思うとともに、世界のなかで日本人としてよりよく生きる資質をはぐくむ取組</p>	<p>一貫した理念に基づく教育</p> <p>学校支援本部・PTAの一本化</p> <p>義務教育学校（施設一体） 平成27年4月 新泉・和泉地区に開</p> <p>既存の施設を活用</p>
--	---

自信をもって自らの人生を切り拓いていく力

調和のとれた人間形成（生きる力）

<p>順序立てた成長指導 順子供の成長・発達に応じた</p>	<table border="1"> <tr> <td>中学校</td> <td>知 確かな学力</td> <td>徳 豊かな心</td> <td>体 健康な心身</td> <td>円滑な接続</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円滑な接続</td> </tr> <tr> <td>就学前施設</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	中学校	知 確かな学力	徳 豊かな心	体 健康な心身	円滑な接続	小学校				円滑な接続	就学前施設					<p>学習の成果を確実に身に付け、 より高めていく指導</p>
中学校	知 確かな学力	徳 豊かな心	体 健康な心身	円滑な接続													
小学校				円滑な接続													
就学前施設																	

時代を超えて変わらない教育の内容

確かな教育基盤